

第3回 国際 畜産資材 EXPO

養豚・養鶏・養牛に関する資材・設備が出展

会期：2021. 10.13 (水)～15 (金)

10:00-17:00

会場：幕張メッセ

主催：RX Japan (株)

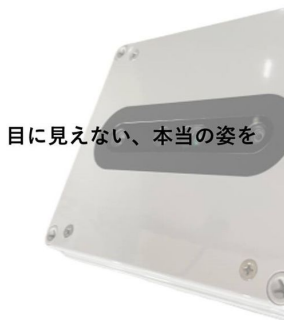
(旧社名：リード エグジビジョン ジャパン)

今年もリアル開催！最新の畜産資材が一堂に出展

RX Japan(株)が主催する、【第3回 畜産資材EXPO】の開催が近づいてきました。本展は10月13日(水)～15日(金)の3日間、幕張メッセにて予定通り開催いたします。畜産資材EXPOは、第11回農業Week内で開催される畜産の総合展です。

オーダーメイドの家畜運搬車や、海外の飼料添加物、スマート畜産管理システム、害獣捕獲檻など、養豚・養鶏・養牛に関する資材・設備が出展。会場では、実物を「見て」「試して」比較検討できます。また、スマート畜産、暑熱/臭気対策など、業界のキーパーソンによるセミナー講演も毎日開催しております。ぜひ、取材にお越しください。

▼ 出展製品を一部ご紹介！



目に見えない、本当の姿を

AI技術を活用して豚の体調を一括で測定

豚房内で起こりえる環境に合わせ、豚が寝ていても・重なっていても、薄暗くても、豚の体重・背脂肪(P2)などの豚体調を複数頭一括で効率的に測定、すべて完全自動で簡単に。管理ソフトPorkerと連動し、温湿度・餌量などの飼養環境情報、各種成績情報と合わせて一元管理・分析できるのも、これまでに無い体験です。サービス追加・Updateでは、分娩/妊娠/疾病兆候や豚バイタルデータなど、さらに便利な機能を選択しオンラインで次々と追加できます。

会社名：(株)Eco-Pork 製品名：AI Buta Camera(仮称)：ABC



家畜運搬車をオーダーメイドで製造

家畜運搬車(豚・牛・鶏・ひよこ等)・枝肉懸垂車(ミートレール車)・冷凍冷蔵車など、ご要望に合わせ全てオーダーメイドにて製造しています。何でもご相談ください。荷台の材質や寸法、2階建てフロアなど、ご要望に応じたオーダーメイド製造を行っております。

会社名：関東工業(株) 製品名：家畜運搬車



散布しても飼料に混ぜても堆肥に混ぜても使える

乳酸菌・酵母菌・納豆菌のハイブリッド液で快適畜産！クリビオ畜産用は多用途でお使いいただけます。①畜舎に散布で消臭効果 ②飼料や飲み水に混ぜて成長促進+腸内環境改善 ③堆肥に混ぜて発酵促進+消臭効果。

会社名：(株)クリビオ 製品名：クリビオ畜産用



飼料効率を改善し成長促進&飼料コスト低減

複合消化酵素製剤。飼料中の栄養の利用率改善と排泄物量低減効果。主に家禽飼料用に添加する複合酵素製剤。飼料効率の改善による成長促進、飼料コスト低減、排泄物量低減効果。養豚用飼料にも使えます。

会社名:(株)ジンマックス・ジャパン 製品名:アビザイム1502



IoT・AIを活用して家畜を管理

養豚農家向けAIカメラシステム「PIGI」は、養豚施設に設置したAIカメラの映像解析から豚の個体数を特定。さらに、体重を判別し、これらの推移データを出荷予測などに活用することが出来ます。異常を感知した場合はアラート通知にてお知らせを行いますので早急な対処・対応が望めます。これらの機能により、新規に施設を建築するといった大きな設備投資をしなくても、IoT・AIを活用した家畜管理が可能となります。

会社名:(株)コーンテック 製品名:養豚農家向けAIカメラ「PIGI」(ピギ)



牛舎建設や付帯設備の相談も実施

刈り取った牧草を保存するために使用するフィルム(牧草用ストレッチフィルム)です。両面粘着で密閉性を高め、より保存に適した仕様となっております。サイズは、500mm幅×1800メートルタイプと、750mm幅×1500メートルタイプの2種類がございます。

会社名:(株)タバタ 製品名:TBTラップ(サイレージラップ)



母牛の分娩予兆をスマホへ通知

IPカメラを活用し、取得した母牛の画像情報を人工知能で解析。分娩予兆を検出すると、畜産農家様のスマホやタブレットに通知をおこない、より安全な分娩と畜産経営の効率化を目指すシステムです。

会社名:ファーマーズサポート(株) 製品名:MOOVIE(モービー)



家畜の伝染病を予防するべく車両を消毒

豚熱(豚コレラ)、鳥インフルエンザ、口蹄疫など、いったん発生すると甚大な被害を及ぼす家畜の伝染病。畜産農家にとって防疫対策は最重要課題のひとつです。農場や各種施設に出入りする車両を消毒する「アグリウォッシュ」は畜舎を含む衛生管理区域にウイルスや病原菌を持ち込まないための防疫装置です。汎用性が高く、乗用車やトラクターはもちろん、ローリーやトラック等の大型車など車両タイプを選びません。また、AC100V電源と水道を除く基礎工事が不要なので移設も容易です。

会社名:日本仮設(株) 製品名:車両防疫用薬剤噴霧システム【アグリウォッシュ】



畜産分野におけるトヨタ自動車の改善の取り組み

自動車産業で培った「トヨタ生産方式」の考え方をベースにし、農業の生産性向上・経営基盤強化に貢献。IT管理ツール「豊作計画」と、改善スタッフが改善の仕組みづくりをご支援する「現場改善」の2本柱が特徴。畜産分野での取り組み事例を交えて紹介する。

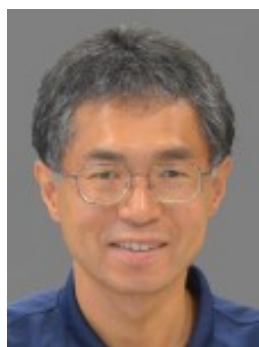
トヨタ自動車(株)
アグリバイオ事業部 豊作計画推進室 室長
高田 大士

デジタル技術を活用した養豚の将来像 ～スマート養豚プロジェクト～



現在の畜産業は、労働者不足や飼育技術の継承困難といった課題を抱えており、将来的には生産体制を維持・拡大することが難しくなることが予想される。本セミナーでは、畜産業の課題を解決するために人工知能(AI)やIoTなど最先端のデジタル技術を活用した養豚の将来像をご紹介します。

日本ハム(株) 中央研究所 担当課長 森下 直樹
(株)NTTデータ 製造ITイノベーション事業本部 第四製造事業部 部長 志田 慎一郎



タマゴ王国日本を支えるエッグファーム オートメーションをアジアに展開

エッグファームオートメーション(EFA)設備から生産されるタマゴの需要は人類ある限り健在である。設備使用期間中(20~30年)の自動集卵によるヒビ発生率の差、エサこぼれの差他の累積額は設備投資額を上回る。この性能差を前面に打出し健全価格維持のハイテムEFA事業を展開。

(株)ハイテム技術営業グループ 専務取締役
安田 幸太郎



乳牛をヒートストレスから守るには ～今できる牛舎の暑熱対策と近未来～

反芻家畜は暑熱に弱い動物である。最近の地球温暖化によりヒートストレスによる悪影響は年々増してきている。牛舎の換気、送風の基本的な考え方を再確認し、乾乳牛への暑熱対策の重要性など乳生産へのヒートストレスの意外な影響を概説し、牛舎環境管理の近未来像を探る。

広島大学 大学院統合生命科学研究科・生物生産学部
家畜飼養管理学研究室 教授
杉野 利久